

令和2年度東北地域災害科学研究集会

公開講演：「福島の実験を踏まえた
これからの東北地域における自然災害への備え」

プログラム

15:00～15:45

『磐梯山と安達太良山 —なぜ災害の継承が異なったのか』

佐藤 公 (磐梯山噴火記念館 館長)

15:55～16:40

『福島県、東北地方の過去水害と今後の防災のあり方』

川越 清樹 (福島大学 教授)

16:50～17:35

『福島県における微動アレー観測に基づく地盤構造モデル
の精度向上』

先名 重樹 (防災科学技術研究所
マルチハザードリスク部門主幹研究員)

*講演の様子は後日YouTubeでも公開する予定です

・ 詳細は <http://nds-tohoku.in.arena.ne.jp/>

入場無料

事前申込要

日時：12月25日(金)15:00-17:35

会場：zoomによるオンライン開催
(後日、URLとIDなどを送ります)

参加費：無料

参加申込：<https://forms.gle/WDw8sFLkf6xa5nce7>,
または以下のQRコードからお申し込み下さい。

問い合わせ

日本自然災害学会東北支部事務局(土屋) Tel. 022-752-2099

E-mail : nds_tohoku@dcrc.tohoku.ac.jp

主催：自然災害研究協議会東北地区部会・

日本自然災害学会東北支部 後援：日本大学工学部

